

2019年6月13日

ナティクス

世界銀行の「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に 日本の機関投資家が投資

ナティクス(GEO : フランソワ・リアイ)は、この度、主幹事会社の一社として世界銀行グループの国際復興開発銀行(以下、包括的に「世界銀行」という。)によるユーロ建てサステナブル・ディベロップメント・ボンド(総額 15 億ユーロ、償還期間 10 年、クーポン 0.25%)発行のアレンジに携わり、一部を日本の機関投資家にご投資いただいたことをご知らせいたします。

世界銀行は、今回のサステナブル・ディベロップメント・ボンドの発行により、SDG#2(第2目標: 飢餓解消)、SDG#5(第5目標: 男女の平等)、SDG#13(第13目標: 気候変動)、SDG#16(第16目標: 平和・正義・強固な制度)に対する認知度を高め、投資家に対して経済的及び社会的な目標が一致する魅力的な投資機会を提供しています。

今回の起債は、世銀にとって償還期間 10 年のユーロ建てグローバル債としては過去 10 年で初となり、またユーロ建てグローバル債としても 2018 年 8 月以来となります。15 億ユーロの発行に対し応募額は大きく上回り、69 社の機関投資家から 20 億ユーロに達する購入注文が寄せられ、最終的に発行価格は指標ドイツ国債利回り+ 36.8 bps で決定いたしました。同債券はルクセンブルグ証券取引所およびユーロネクスト・ダブリンに上場される予定です(2019 年 5 月 16 日現在)。

今回の起債のタイミングは、ちょうど 5 月 15-16 日にダブリンでアイルランド財務省と Sustainable Nation Ireland が共催した「Catalyzing Global Savings to Advance Our Sustainability Goals: 世界の貯蓄を触媒とした持続可能性目標を促進(*)」と題したワークショップの時期と重なりました。これは、持続可能な開発目標(SDG)のための行動について発行体や投資家、主要な市場参加者を一堂に会した初めてのワークショップです。このイベントでは、より多くの機関投資家の貯蓄を世界中のサステナブル・プロジェクトに導くためにアイルランドが担っている役割に焦点が当てられ、ダブリンがファイナンシャル・センター・フォー・サステナビリティ(FC4S)のネットワークにおける欧州のハブに指定されたこと、またアイルランドの自国初のグリーンボンド発行にも言及されました。

世界銀行は 2030 年までに極度の貧困を撲滅し、持続可能な形で繁栄の共有を促進するという目標を立てており、これは国連総会で決定した SDGs とも一致しています。益々多くの投資家や他の市場参加者が、投資の枠組みとして、また特定の開発優先順位への支持を表明する手段として SDGs を利用しています。年間 400-500 億ドルの発行額により、世銀債は SDGs を支持するプログラムのファ

* ナティクスによる訳語

イナンスを支えています。世界銀行が資本市場に関わる際の重要な優先事項は、投資家と戦略的なパートナーシップを構築し、持続可能な開発において民間部門によるファイナンスの重要性の認知を高めることにあります。

ナティクシスは、その中期経営計画「New Dimension」達成のための主要なファクターとして環境および社会的責任投資を掲げています。クリーンエネルギーインフラやクリーンエネルギーソリューションへの融資、環境に配慮した資金調達・投資・アドバイザー商品の開発、責任ある投資の提供、また同社が関わる顧客、投資家、規制当局、従業員、サプライヤー、地域社会に対する持続可能性の促進などを通じ、グリーンで持続可能なビジネスにおいて模範銀行になることを目標としています。2018年、The Banker 紙より気候変動、サステナビリティにおいて最も革新的な投資銀行としてアワードを受賞しました。

1. 発行概要

(1)発行体:世界銀行(国際復興開発銀行:IBRD)

(2)発行額:15億ユーロ

(3)格付:AAA/Aaa(S&P/ムーディーズ)

(4)期間:10年

(5)主幹事:ナティクシス、他3社

2. 世界銀行について

世界銀行(国際復興開発銀行、通称 IBRD:International Bank for Reconstruction and Development)は、1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、地域および世界規模の経済や環境問題に効果的に対処していくために、IBRDは中所得国に対し、融資・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。世界銀行の目標は、世界全体の極度の貧困を終結し、すべての人々が共に豊かに暮らせるよう繁栄の共有を実現させることです。世界銀行は融資資金を調達するために、70年以上にわたり国際資本市場で世銀債を発行しています。

3. ナティクシス

ナティクシスは、フランスのグローバル金融機関として、資産運用およびウェルス・マネジメント、コーポレート&インベストメント・バンキング、保険、決済サービス業務に従事しています。またバンク・ポピュレールとケス・デパーニュの2つのリテールバンキング・ネットワークを擁するフランス第2位の銀行グループ、BPCEの子会社として、38か国に約16,000人の従業員を配しています。企業、金融

機関、政府系機関、国際機関に加え、BPCE グループネットワークのお客様にもサービスを提供しています。フランスプルーデンス監督・破綻処理庁の監督対象であり、パリ証券取引所に上場、バーゼルⅢに基づく CET1 資本(*1)は 111 億ユーロ、CET1 比率⁽¹⁾は 10.9%、高水準の長期債格付け(スタンダード・アンド・プアーズ:A+、ムーディーズ:A1、フィッチ:A+)を誇ります。

*1: 2013 年 6 月 26 日公表の自己資本規制／自己資本指令 IV(CRR-CRD4)に基づく(デンマーク妥協案を含むが段階的導入は考慮しない。)

上記3. に含まれている数値は、2019 年 3 月 31 日時点のものです。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

Natixis, Communication Team : communication-asia@natixis.com